

【授業の概要】

本学において定められた履修規程に基づき実施されるすべての実習の指導の導入として、実習の意義や目的・内容について理解を図るとともに、実習生としての心構え、留意事項、守秘義務の遵守等について具体的に学習する。

【授業要旨】

回数	題 目	授 業 内 容
1	実習の意義と目的の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・本学における実習計画を知り、実習の重要性、必要性を理解する。 ・実習の段階について理解する。 ・幼稚園と保育所の機能と役割について理解する。
2	実習生としての心得	<ul style="list-style-type: none"> ・実習の心得、実習に臨む基本的な姿勢について理解する。 ・実習における自己の課題を明確にする。
3	幼稚園について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の概要について理解する (DVD 視聴)。 ・幼稚園教育要領について理解する。
4	観察実習事前指導(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・観察実習の目的と内容を理解する。 ・実習園の一日の流れ、保育環境、教育方針など実習園について理解する。
5	観察実習事前指導(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・観察実習記録の記入の仕方について理解する。 ・いろいろな手遊びを知る。
6	観察実習事後指導(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・既実習者体験発表等を通して、観察実習を経験して学んだことを共通理解する。 ・自己の実習内容を振り返り、自己点検、自己評価をする方法を学ぶ。
7	観察実習事後指導(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・実習で生まれた新たな課題を整理し、自己の実習課題を明確にする。
8	守秘義務について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・観察実習についてのグループ討議等を通して、守秘義務の重要性に気づく。 ・保育者に望まれる資質について理解する。
9	実習記録の意義と方法の理解(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・観察実習アンケート結果を通して、今後の実習課題を明確にする。 ・実習記録をもとに実習を振り返る。
10	実習記録の意義と方法の理解(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・実習記録の記入について理解を深める。
11	保育所について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の概要について理解する (DVD 視聴)。 ・保育所保育指針について理解する。
12	児童文化財の活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・保育現場における児童文化財の活用の仕方と、ペープサートの作成方法について学ぶ。
13	実習園依頼について	<ul style="list-style-type: none"> ・2年次教育・保育実習依頼オリエンテーションを受ける。 ・実習依頼の面接の受け方、確認すべき事項などについて学ぶ。
14	実習手続きについて	<ul style="list-style-type: none"> ・2年次教育・保育実習内諾書等の確認を行う。 ・実習履修に関する手続きについて、概略的に理解する。
15	今後の課題を明確にする	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだこと、理解したことを整理し、課題達成に向けての努力目標を明確にする。

【評価の方法】

受講状況 25%、観察実習の状況 25%、提出物の状況 50%

【テキスト】

「幼稚園教育要領解説」文部科学省・フレーベル館 「保育所保育指針解説」厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」内閣府・フレーベル館

その他必要に応じて資料を配布する

【参考書】

「保育実技 児童文化財の魅力とその活用・展開」久富 陽子編、萌文書林

【研究】